

開 議

○小関秀一委員長 ただいまより予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、15番、町田義昭委員、1名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る2月27日の本会議において予算特別委員会に付託になりました各会計予算案のうち、議案第1号 平成31年度長井市一般会計予算から議案第11号 平成31年度長井市水道事業会計予算までの平成31年度各会計予算議案11件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願い申し上げます。

審査につきましては、初めに、各会計予算の概要説明を受け、その後、総括質疑及び細部審査を行う予定でありますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

それでは、これから各会計予算の概要の説明を求めます。

議案第1号 平成31年度長井市一般会計予算

○小関秀一委員長 議案第1号 平成31年度長井市一般会計予算の1件について。

鈴木嗣郎財政課長。

○鈴木嗣郎財政課長 おはようございます。それでは、議案第1号 平成31年度長井市一般会計予算の概要につきましてご説明を申し上げます。

予算書1ページをごらんください。第1条の

歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ183億4,000万円と定めるものでございます。

また、第2条、第3条につきましては、それぞれ第2表、第3表によるものとし、第4条、第5条につきましては、それぞれ条文のとおり定めるものでございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。

13ページへお進みください。歳入でござい

ます。1款1項市民税は個人分と法人分で、合計が14ページ、前年度対比979万6,000円増の13億8,558万8,000円を計上いたしました。2項固定資産税は国有資産等の交付金を合わせ、前年度対比804万1,000円増の14億1,327万円。下のページ、3項軽自動車税は、16ページにかけまして新たに2目に環境性能割を設け、合計で前年度対比501万4,000円増の8,983万3,000円、4項市たばこ税は377万8,000円減の1億8,438万6,000円、5項入湯税は前年度と同額の202万4,000円、下のページ、6項都市計画税は126万9,000円増の1億3,144万1,000円を計上いたしました。

2款1項自動車重量譲与税は前年度対比1,000万円減の1億1,300万円、18ページの2項地方揮発油譲与税は前年度同額の4,500万1,000円、3項には新たに森林環境譲与税を設け、258万8,000円を計上いたしました。

3款1項利子割交付金は前年度対比100万円増の500万円、4款1項配当割交付金は300万円増の800万円、下のページ、5款1項株式等譲渡所得割交付金は700万円増の800万円、6款1項地方消費税交付金は100万円増の5億3,300万円、7款1項自動車取得税交付金は1,960万円減の2,340万円、8款1項は新設の環境性能割交付金で800万円を計上いたしました。

20ページ、9款1項地方特例交付金は1,580

万円増の3,080万円、10款1項地方交付税につきましては、前年度対比4,000万円増の41億円を見込み、11款1項交通安全対策特別交付金は、前年度同額の450万円を計上しております。

12款1項負担金は、1目で下のページの児童福祉施設運営費個人徴収金1億1,079万9,000円などのほか、2目を合わせ合計で前年度対比781万8,000円増の1億3,318万3,000円を計上、13款1項使用料は、1目から22ページの7目まで合計で前年度対比117万5,000円減の1億2,204万6,000円、下のページ、2項手数料は、1目から5目まで合計が24ページ、前年度対比132万8,000円増の3,981万4,000円といたしました。

14款1項国庫負担金は自立支援給付費負担金2億3,800万2,000円、子どものための教育・保育給付交付金3億277万円、児童手当扶助費負担金2億5,250万5,000円、生活保護費等負担金2億3,252万2,000円などで、前年度対比4,850万1,000円増の11億5,689万7,000円、下のページの2項国庫補助金は、1目の地方創生推進交付金1億987万1,000円、2目の保育所等整備交付金3億7,533万1,000円、このほか社会資本整備総合交付金が3目で1億1,444万2,000円、4目では26ページにかけて、道路橋梁都市公園住宅分を合わせまして5億2,954万3,000円、以下、6目まで合計は前年度対比8億1,375万1,000円増の12億2,796万1,000円、3項委託金は1目から下のページの3目まで合計で998万円といたしました。

15款1項県負担金は、1目のほか2目の自立支援給付費負担金1億1,900万1,000円、28ページの子どものための教育・保育給付費負担金1億3,988万9,000円などで、前年度対比551万8,000円増の4億7,329万2,000円、2項県補助金は、1目と2目、30ページ、31ページの3目から8目まで、合計は32ページでございますが、前年度対比2,124万7,000円増の4億614万9,000

円、3項委託金は、1目から下のページの2目、34、35ページの3目から6目まで前年度対比2,359万8,000円増の8,157万3,000円を計上いたしました。

16款1項財産運用収入は、2,302万3,000円、36ページの2項財産売却収入は、1,539万1,000円を見込み計上してございます。17款1項寄附金では、1目の長井市ふるさと応援寄附金を前年度対比1億3,000万円の増で見込みまして、2目と合わせた合計を5億5,000万1,000円といたしました。

18款1項特別会計繰入金は、宅地開発事業特別会計繰入金がなくなりまして、前年度対比1,972万9,000円減の3,495万3,000円、下のページ、2項基金繰入金は、2目の公共施設整備基金から4億円、4目のふるさと応援基金から4億2,833万6,000円、8目の財政調整基金から3億2,200万円など、合計では前年度対比5,159万7,000円減の12億60万4,000円を予定してございます。

19款1項繰越金につきましては、今年度3億3,000万円を当初から見込むことといたしました。

38ページの20款1項延滞金、加算金及び過料は前年度同額の500万円、2項市預金利子は10万円、3項貸付金元利収入は前年度同額の4,000万円、4項雑入は置賜広域病院企業団人件費負担金1億1,810万3,000円などで、合計は40ページ、前年度対比1億4,994万9,000円増の2億3,680万2,000円といたしました。

21款1項市債は、1目の庁舎整備事業債10億9,200万円、下のページ、4目の道路橋りょう整備事業債5億870万円、6目では小学校施設整備事業債3億2,570万円と社会教育施設整備事業債10億5,050万円、7目の臨時財政対策債が3億4,400万円など、合計では前年度対比22億3,050万円増の41億6,540万円を計上しております。

続きまして、42ページから、歳出でございます。

1款1項議会費は前年度対比181万2,000円増の1億8,259万1,000円を計上し、下のページ、2款1項総務管理費は、1目では47ページでございます、47ページの公共施設等整備事業が17億965万5,000円、6目では52ページでございますが、ふるさと納税事業8億7,263万5,000円、55ページでは地方創生推進交付金事業、そして56ページのオリンピック・パラリンピックホストタウン事業、60ページになりますが、コミュニティセンター管理運営事業、こちらが1億1,255万8,000円、下のページの7目では、基幹系、情報系のシステム整備推進事業など以下11目まで、合計は67ページにお進みいただきまして、前年度対比19億6,661万1,000円増の41億1,874万円といたしました。

2項徴税費は69ページ、前年度対比147万5,000円増の1億5,793万1,000円、3項戸籍住民基本台帳費は70ページ、前年度対比587万円増の1億682万6,000円、下のページ、4項選挙費は、72ページにかけまして参議院議員選挙と県議会議員選挙、下のページの市議会議員選挙などで、合計は74ページでございます、前年度対比3,093万2,000円増の7,138万1,000円、5項統計調査費は77ページ、1,153万1,000円、6項監査委員費は1,152万1,000円を計上いたしました。

78ページの3款1項社会福祉費は、1目では80ページの国民健康保険事業1億4,502万9,000円など、2目では下のページの自立支援給付事業4億7,948万1,000円など、3目では84ページになりますが、介護保険特別会計繰出金4億4,637万4,000円などのほか、4目と5目に加えて86ページの6目で重度心身障がい（児）者、子育て支援、ひとり親家庭等の医療給付費、合わせて1億6,188万4,000円など、下のページの7目まで合計で前年度対比4,835万6,000円増の

21億9,880万9,000円を計上いたしました。

88ページの2項児童福祉費は、1目では90ページの児童扶養手当支給事業1億3,862万3,000円、下のページの子どものための教育・保育給付事業7億7,779万3,000円、92ページの保育所等整備事業4億4,878万3,000円など、2目では児童手当支給事業3億6,696万9,000円など、下のページ、3目では児童センター管理運営事業2億2,206万5,000円など、このほか4目までございまして、合計は96ページでございます、前年度対比5億2,496万円増の22億474万4,000円、3項生活保護費は、下のページの2目の扶助費が3億985万7,000円で、前年度対比1,476万7,000円増の3億7,393万円といたしました。

続いて、98ページ、4款1項保健衛生費では、1目は母子保健事業など、100ページの2目は予防接種事業、102ページの5目は特定健康診査事業と健康増進事業など、このほか3目、4目と6目から8目まで、合計は105ページ、前年度対比641万2,000円増の3億7,115万4,000円、2項清掃費は、1目のほか106ページの2目で一般廃棄物等収集運搬等事業、置賜広域行政事務組合分担金などで、前年度対比1,623万6,000円増の2億4,913万3,000円、下のページ、3項病院費は、長井病院改修整備事業などにより、前年度対比1億9,026万4,000円増の4億9,915万8,000円を計上いたしました。

5款1項労働諸費は、勤労者生活支援事業などで4,589万5,000円、108ページの6款1項農業費は、1目のほか2目では、110ページの農業集落排水事業特別会計繰出金1億467万円、3目は112ページの産地パワーアップ事業など、114ページの4目、5目のほか116ページの6目では、下のページになりますが、多面的機能支払交付金事業1億1,338万3,000円など、以下7目から119ページの9目まで、合計は前年度対比5,192万5,000円増の6億6,581万1,000円、次のページの2項林業費は、合計が122ページで

ございますが、前年度対比212万円増の3,208万1,000円といたしました。

7款1項商工費は、1目のほか2目で、下のページの地場産業振興センター支援事業など、124ページの3目では公園等維持管理業務、126ページの観光振興事業、128ページの地域連携DMOを含む地方創生推進交付金事業などで、4目まで合計は130ページでございますが、前年度対比5,949万5,000円増の5億1,402万6,000円を計上いたしました。

8款1項土木管理費は2,201万3,000円、下のページ、2項道路橋りょう費は1目のほか132ページ、2目で道路除雪事業2億6,490万1,000円など、134ページの3目では、社会資本整備総合交付金事業が道路新設改良分と下のページの都市再生整備分、合わせまして8億1,354万円などで、合計が前年度対比5億7,360万5,000円増の14億305万4,000円。136ページ、3項河川費の合計は、下のページになりますが、前年度対比959万円増の5,170万9,000円。

138ページの4項都市計画費は、1目のほか下のページの2目で公共下水道事業特別会計繰出金が5億3,760万5,000円、3目では、140ページの都市公園に係る社会資本整備総合交付金事業などのほか、4目、5目まで、合計が下のページ、前年度対比295万7,000円増の7億836万4,000円。142ページ、5項住宅費は、1目は公営住宅等ストック総合改善事業など、2目は住宅関連の補助金などでございまして、合計が144ページ、前年度対比944万9,000円増の1億8,140万6,000円を計上いたしました。

9款1項消防費は、1目で西置賜行政組合分担金5億2,755万9,000円、2目では、下のページの非常備消防管理運営事業など、このほか3目、146ページの4目を合わせまして、合計が148ページ、6億4,659万5,000円でございます。防災ラジオ屋外拡声装置整備事業の減少により前年度対比3億3,782万4,000円の減となつてご

ざいます。

10款1項教育総務費は、1目のほか2目は150ページの外国語指導助手派遣事業など、3目までの合計が153ページでございますが、前年度対比640万7,000円減の1億6,120万9,000円、2項小学校費は1目で154ページの学校施設管理事業のほか、下のページの長井小学校管理棟建設事業3億6,460万円などで、156ページの2目を合わせた合計は、さらに下のページですが、前年度対比9,799万2,000円増の5億5,228万4,000円、下のページ、3項中学校費は1目の学校施設管理事業で、工事請負費の減少などがあり、2目を合わせた合計は162ページになります、前年度対比5,444万4,000円減の1億4,601万9,000円。

4項社会教育費は164ページの3目で、地区公民館のコミュニティセンターへの移行に伴う事業費の減少がございました。それから、169ページになりますが、6目では市民文化会館施設管理事業10億9,006万6,000円など、それから172ページの歴史的建造物利活用推進費の皆減などによりまして、1目から8目まで合計で前年度対比5億1,484万6,000円増の13億418万6,000円。

5項保健体育費は1目のほか、175ページの2目、それから177ページの3目を合わせまして、合計が178ページでございますが、前年度対比2,102万3,000円増の2億1,227万2,000円といたしました。

下のページ、11款1項農林水産業施設災害復旧費は存目の計上でございまして、12款1項公債費は長期債の償還元金と利子に一時借入金の利子を加えまして、合計で前年度対比1,591万8,000円増の11億1,562万6,000円といたしました。

13款1項予備費につきましては、前年度と同額の2,000万円を計上してございます。

以上が平成31年度一般会計予算の概要でござ

います。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第2号 平成31年度長井市国民健康保険特別会計予算
議案第9号 平成31年度長井市後期高齢者医療特別会計予算

○小関秀一委員長 次に、議案第2号 平成31年度長井市国民健康保険特別会計予算及び議案第9号 平成31年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の2件について。

金子 剛市民課長。

○金子 剛市民課長 議案第2号 平成31年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要について説明いたします。

予算書の201ページをお開きください。第1条は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比8,220万7,000円、3.5%増の24億6,043万3,000円と定めるものでございます。

第2条は、各項間の経費の流用について条文のとおり定めるものでございます。

以下、事項別明細書により説明いたしますので、207ページをお開きください。

まず、歳入になります。

1款1項国民健康保険税は、1目一般被保険者国民健康保険税で4億9,988万2,000円、2目退職被保険者等国民健康保険税で137万2,000円を計上し、208ページになりますが、合計で前年度対比2,362万1,000円減の5億125万4,000円を計上しています。減少の要因は、被保険者数の減少によるものでございます。収納率は、一般被保険者の医療給付費分現年課税分で98.11%、退職被保険者等の医療給付費分現年課税分で98.71%と見込んでおります。

2款1項手数料は前年度同額の50万1,000円

を計上しております。

3款1項国庫補助金は、存目計上でございます。

4款1項県補助金は前年度対比40万4,000円増の17億316万1,000円を計上しております。

209ページをお開きください。4款2項財政安定化基金交付金は、存目計上でございます。

5款1項財産運用収入は、財政調整基金の利子収入で15万円を計上しております。

210ページをお開きください。6款1項一般会計繰入金は前年度対比218万4,000円増の1億4,484万2,000円を計上しております。6款2項基金繰入金は、歳出予算額に対する財源不足を補填するため財政調整基金から所要額を繰り入れるもので、1億336万9,000円を計上しております。

7款1項繰越金は、存目計上でございます。

211ページをお開きください。8款1項延滞金は前年度同額の330万円を計上しております。2項雑入につきましては、前年度対比15万3,000円減の385万3,000円を計上しております。

なお、療養給付費等負担金、212ページの療養給付費等交付金、特定健康診査等負担金の各目は、平成30年度のみの特限措置として目を設定しておりましたので、削除となりました。

次に、歳出についてご説明いたします。

213ページをお開きください。1款1項1目一般管理費は国民健康保険関係の事務に要する経常的な経費で1,425万8,000円を計上しております。2目国民健康保険団体連合会負担金は国民健康保険団体連合会へ支払う負担金で175万1,000円を計上しております。

214ページをお開きください。2項徴税費は国民健康保険税の賦課徴収に要する経費で202万7,000円を計上しております。3項運営協議会費は国民健康保険運営協議会に係る経費で19万円を計上しております。

215ページをごらんください。2款保険給付

費は保険給付等に要する経費を推計し、各費目に計上したもので、1項療養諸費は前年度対比1,510万円減の14億6,070万円、216ページをお開きください、2項高額療養費は前年度対比1,003万円増の2億1,320万円、3項移送費は前年度同額の12万円、217ページをお開きください。4項出産育児諸費は前年度対比180万1,000円減の720万4,000円、5項葬祭諸費は前年度同額の225万円をそれぞれ計上しております。

218ページをお開きください。3款国民健康保険事業費納付金は、1項医療給付費分は前年度対比6,758万6,000円増の4億9,287万1,000円、2項後期高齢者支援金等分は前年度対比667万3,000円増の1億5,292万1,000円、3項介護納付金分は前年度対比381万1,000円増の5,423万円をそれぞれ計上しております。

219ページをごらんください。4款1項共同事業拠出金は前年度同額の2,000円を計上しております。

5款1項財政安定化基金拠出金は、存目計上でございます。

6款1項特定健康診査等事業費は国保被保険者の特定健康診査等に要する事業費相当額を一般会計に繰り出すもので、前年度対比287万1,000円増の2,485万7,000円を計上しております。

220ページをお開きください。6款2項保健事業費は、健康づくり事業や若年者健診事業といった各種保健事業にかかわる事業費で、前年度対比241万6,000円増の1,879万8,000円を計上しております。

221ページをごらんください。7款1項基金積立金、8款1項財政安定化基金償還金は、存目計上でございます。

9款1項償還金及び還付加算金は保険税の還付金などで、前年度同額の450万1,000円を計上しております。

222ページをお開きください。9款2項貸付

金は前年度同額の50万円、3項指定公費給付金は前年度対比15万円減の5万円、10款1項予備費は前年度対比600万円増の1,000万円をそれぞれ計上しております。

以上が平成31年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要でございます。

続きまして、議案第9号 平成31年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要についてご説明いたします。

335ページをお開きください。第1条は、予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比428万2,000円、1.3%増の3億3,966万3,000円と定めるものでございます。

以下、事項別明細書により説明いたしますので、340ページをお開きください。

初めに、歳入についてご説明いたします。

1款1項後期高齢者医療保険料は前年度対比1,868万5,000円増の2億3,969万5,000円を計上しております。

2款1項手数料は前年度同額の5万1,000円でございます。

3款1項一般会計繰入金は前年度対比1,396万5,000円減の9,954万3,000円を計上しております。

341ページをごらんください。4款1項繰越金は、存目計上です。

341ページから342ページにかけて、5款諸収入は、いずれの項も前年度同額です。

なお、平成30年度はシステム改修に係る国庫補助がありましたので、国庫支出金を設けておりましたが、平成31年度予算では国庫支出金は削除となります。

次に、歳出について説明いたします。

343ページをごらんください。1款1項総務管理費は後期高齢者医療に関する事務に要する経常的な経費で、前年度対比40万9,000円減の50万3,000円でございます。1款2項徴収費は後期高齢者医療保険料の賦課徴収に要する経費

で、前年度対比2万9,000円減の472万8,000円を計上しております。

344ページをお開きください。2款1項後期高齢者医療広域連合納付金は、保険料等負担金と保険基盤安定制度分、事務費負担金分で、前年度対比472万円増の3億3,412万2,000円を計上しております。

3款1項償還金及び還付加算金は前年度同額の31万円を計上しています。

以上が平成31年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第3号 平成31年度長井市公共下水道事業特別会計予算

議案第5号 平成31年度長井市農業集落排水事業特別会計予算

議案第8号 平成31年度長井市浄化槽事業特別会計予算

○小関秀一委員長 次に、議案第3号 平成31年度長井市公共下水道事業特別会計予算及び議案第5号 平成31年度長井市農業集落排水事業特別会計予算並びに議案第8号 平成31年度長井市浄化槽事業特別会計予算の3件について。

蒲生浩美上下水道課長。

○蒲生浩美上下水道課長 議案第3号 平成31年度長井市公共下水道事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の225ページをお開き願います。第1条の歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ13億4,655万4,000円と定めるものでございます。前年度対比で3,062万円の増となっております。

第2条の債務負担行為から第4条、一時借入金までにつきましては、それぞれ条文及び表の

とおり定めるものでございます。

事項別明細書についてご説明申し上げます。230ページをお開き願います。

歳入でございますが、1款1項負担金につきましては、1目下水道受益者負担金の減少を見込みまして、前年度対比93万5,000円減の292万円を計上いたしました。

2款1項使用料及び手数料では、1目下水道使用料の現年度分につきまして、予算編成時における調定、収入等の状況から増加を見込み、項の合計で3億940万1,000円といたしました。

3款1項国庫補助金につきましては、管理センター長寿命化耐震化対策事業等に係る防災・安全社会資本整備交付金及び五十川袋地区の未普及対策事業に係る社会資本整備総合交付金で、前年度対比948万円増の2億2,537万6,000円を計上しております。

231ページになりますが、4款1項一般会計繰入金は前年度対比3,560万4,000円減の5億3,760万5,000円となります。

5款1項繰越金につきましては、前年度と同額の50万円、6款諸収入につきましては、1項1目の延滞金が前年度と同額で、2項の市預金利子と、232ページになりますが、3項雑入は存目計上でございます。

7款1項市債につきましては、管理センターの長寿命化、耐震化対策事業及び未普及対策事業、公営企業会計移行事務支援事業に係る下水道事業債を前年度対比5,160万円増の2億7,070万円といたしました。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

233ページをごらん願います。1款1項1目公共下水道総務費は4,727万円で、こちらは人件費、消費税納付税額等の減額が見込まれまして、前年度対比1,208万4,000円の減といたしました。置広共同処理事務分担金につきましては、32年度からの公営企業会計移行に向けた企業会計システムの構築、一部運用に係る経費410万

円も含まれております。

234ページをお開き願います。2目公共下水道事業費につきましては、前年度対比4,598万円増の5億1,898万円を計上いたしました。主なものといたしまして、管理センターの工事委託料が単独分を含めて3億355万2,000円、企業会計移行事務支援業務委託料1,290万円、未普及対策の袋地区污水管路布設工事等の工事請負費1億7,060万円、袋地区管路布設工事に伴います水道管の移設補償費730万円などでございます。

235ページをごらんください。3目管渠管理費は、管路、マンホール等の維持管理に要する経費でございますが、昨年度は雨水路のしゅんせつ工事を実施しましたが、今年度は該当箇所がないことから、前年度対比470万2,000円減の1,604万4,000円としたところでございます。4目の管理センター費は9,824万2,000円で、対前年度比947万円の増となっております。

236ページをお開き願います。こちらは主なものとしましては、脱水ケーキ処分委託料2,615万5,000円、運転・保守点検業務委託料3,949万円のほか各種業務委託料、また汚泥脱水機修繕に係る工事請負費682万円などを計上しまして、1款1項公共下水道事業費の合計を前年度対比3,866万4,000円増の6億8,053万6,000円としたところでございます。

2款1項公債費につきましては、1目の元金に5億7,272万1,000円、2目利子に9,329万7,000円、合わせて6億6,601万8,000円を計上いたしました。こちらは前年度から804万4,000円の減となっております。

以上が平成31年度長井市公共下水道事業特別会計予算の概要でございます。

次に、議案第5号平成31年度長井市農業集落排水事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

253ページをお開き願います。第1条の歳入

歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ1億8,053万6,000円と定めるものでございます。前年度対比2,776万5,000円の増でございます。

第2条の債務負担行為から第4条、一時借入金までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

続きまして、事項別明細書によりご説明申し上げます。

258ページをお開き願います。歳入の1款1項分担金につきましては、新規加入を見込みまして69万1,000円を計上し、2款1項使用料及び手数料では、1目の施設使用料を予算編成時における調定、収納等の状況から現年度分を前年度同額と見込み、項の合計を5,030万1,000円といたしました。

3款1項国庫補助金は今泉、大久保地区排水施設の機能強化対策に係る国庫補助金1,547万1,000円を、259ページに移りまして、4款1項県補助金では大久保地区の機能強化対策に係る県補助金80万円をそれぞれ新規に計上してございます。

5款1項一般会計繰入金は、前年度対比541万4,000円増の1億467万円としております。

6款1項繰越金は前年度同額の50万円、7款諸収入は、各項ともに存目計上でございます。

260ページをお開き願います。8款1項市債につきましては、今泉地区排水施設機能強化対策並びに企業会計移行事務支援事業に係る下水道事業債を前年度対比600万円増の810万円計上いたしております。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

261ページをごらんください。1款1項1目農業集落排水事業総務費につきましては1,372万3,000円で、こちらは人件費のほか委託料、消費税等を計上いたしました。前年度から141万2,000円の増額としております。置広共同処理事務分担金につきましては、32年度からの公

営企業会計移行に向けた企業会計システムの構築、一部運用に係る経費でございます。

262ページをお開き願います。2目の今泉排水施設運営費には、処理施設の運転、維持管理に係る光熱水費、修繕料、委託料などを計上しておりますが、施設の機能強化、長寿命化を図るため処理施設、管路等の更新、改築に係る実施設業務委託料1,094万2,000円を計上したことなどから、前年度対比511万9,000円増の3,002万2,000円となっております。

3目の大久保排水施設運営費につきましても2目の今泉と同様の経費でございますが、こちらも施設運転から20年を経過しておることから、施設機器の経年劣化が著しく、管路の機能低下等も懸念されることから、施設管路の機能強化を図るための調査診断業務委託料2,149万7,000円を新たに計上し、前年度対比2,225万9,000円増の3,263万3,000円といたしたところでございます。

263ページになりますが、1款1項農業集落排水事業費の合計が、前年度対比2,879万円増の7,637万8,000円となっております。

2款1項公債費では、1目元金に8,971万7,000円、2目利子に1,444万1,000円、合わせて1億415万8,000円を計上いたしました。前年度から102万5,000円の減となっております。

以上が平成31年度長井市農業集落排水事業特別会計予算の概要でございます。

続きまして、議案第8号 平成31年度長井市浄化槽事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

317ページをお開き願います。第1条、歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ1億6,516万9,000円と定めるものでございます。

第2条の債務負担行為から第4条、一時借入金までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

事項別明細書によりご説明申し上げます。

322ページをお開き願います。歳出でございますが、1款1項分担金につきましては、前年度と同額の1,178万円を見込んだところでございます。

2款1項1目浄化槽使用料では、新規設置見込み分を加え、前年度対比287万1,000円増の4,732万9,000円といたしました。

3款1項国庫補助金につきましては、前年度と同額の3,159万円、323ページになりますが、4款1項県補助金につきましては、前年度から90万円減の254万円を計上し、5款1項一般会計繰入金は前年度対比70万9,000円減の1,791万3,000円といたしました。

6款1項繰越金は前年度同額の50万円を見込み、7款諸収入につきましては、324ページにかかりますが、1項、2項が存目計上で、3項雑入は消費税の還付金81万5,000円を見込んだところでございます。

8款1項市債につきましては、浄化槽整備などに係る下水道事業債を前年度対比240万円増の5,270万円を計上してございます。

325ページをごらん願います。歳出でございます。

1款1項1目浄化槽事業総務費は浄化槽の維持管理に係る経費で、こちらは対前年度比75万2,000円増の5,257万6,000円を計上いたしました。設置基数の増加に伴いまして法定検査手数料、保守点検清掃委託料などを増額し、浄化槽転換事業費補助金につきましては過年度の実績から補助対象件数の減少を見込み、減額して計上したところでございます。

置広共同処理事務分担金につきましては、こちらも32年度からの公営企業会計移行に向けた企業会計システムの構築、一部運用に係る経費でございます。2目浄化槽事業費につきましては、前年度対比217万円増の9,570万3,000円を計上いたしました。主なものといたしましては、

326ページになりますが、浄化槽設置工事請負費8,991万5,000円などがございます。

1款1項浄化槽事業費の合計になりますが、前年度対比292万2,000円増の1億4,827万9,000円を計上したところでございます。

2款1項の公債費につきましては、1目元金に1,119万円、2目利子に570万円、合わせて1,689万円を計上いたしました。前年度から109万円増額してございます。

以上が平成31年度長井市浄化槽事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第4号 平成31年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算

○小関秀一委員長 次に、議案第4号 平成31年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について。

新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 議案第4号 平成31年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算案の概要につきましてご説明申し上げます。

247ページをごらんください。第1条でございますが、歳入歳出予算総額をそれぞれ1億5,999万1,000円と定めるものでございます。前年度対比148万円の増でございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。

250ページをごらんください。歳入でございます。1款1項1目山形鉄道運営助成費負担金でございますが、6,157万2,000円で、これは県及び沿線自治体の財政支援に基づくものでございまして、山形県、南陽市、白鷹町、川西町からの負担金を見込んだものでございます。前年度と同額でございます。

2款1項1目利子及び配当金でございますが、基金の利子として5万円を見込んでおります。

3款1項1目一般会計繰入金でございますが、長井市の山形鉄道運営助成費負担分2,242万8,000円を一般会計から繰り入れするものでございます。前年度同額となっております。

3款2項1目基金繰入金でございますが、山形鉄道運営助成費といたしまして、平成31年度の支援額7,594万1,000円を基金より繰り入れするものでございます。前年度対比148万円の増でございます。

続きまして、下の251ページをごらんください。歳出でございます。1款1項山形鉄道助成費、1目運営助成費といたしまして、7,594万1,000円を計上いたしました。前年度対比148万円の増でございます。この金額につきましては、新経営改善計画に基づきまして運営助成費を計上するものでございます。

次に、2款1項1目基金積立金でございますが、各自治体からの負担金、長井市一般会計からの繰入金、基金利子の合計8,405万円を基金に積み立てするものでございます。

以上が平成31年度山形鉄道運営助成事業特別会計予算の概要でございます。よろしく審査賜りますよう、よろしくお願いいたします。

議案第6号 平成31年度長井市訪問看護事業特別会計予算

○小関秀一委員長 議案第6号 平成31年度長井市訪問看護事業特別会計予算1件について。

手塚慶一健康課長。

○手塚慶一健康課長 議案第6号 平成31年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書271ページをお開きください。第1条

の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ前年度対比225万1,000円、6.5%減の3,257万円といたすものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げますので、274ページをお開き願います。

歳入でございますが、1款1項療養費交付金、1目訪問看護費交付金につきましては、前年度対比18万6,000円増の1,670万5,000円を計上いたすものでございます。介護報酬及び診療報酬改定により、緊急時訪問看護加算等の加算料金の単価の引き上げを見込んだものでございます。

2款1項1目利用料につきましても、訪問看護費交付金と同様の理由により、前年度対比6万7,000円増の190万6,000円を計上いたすものでございます。

3款繰入金、1項1目一般会計繰入金といたしまして、前年度対比250万8,000円減の1,385万4,000円を計上いたすものでございます。

4款1項1目繰越金といたしまして、前年度同額の10万円を計上してございます。

275ページをごらんください。5款諸収入、1項1目雑入は、前年度対比4,000円増の5,000円を計上いたすものでございます。

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。276ページをごらんください。1款1項事業費、1目訪問看護事業費は、前年度対比225万1,000円減の3,257万円を計上いたすものでございます。

事業費の内訳でございますが、2節から4節までは職員2名分の人件費及び定時補助職員2名分の共済費でございます。7節賃金551万6,000円につきましては、定時補助職員として准看護師1名、事務員1名、パート看護師2名分の計上でございます。8節の報償費9万2,000円につきましては、訪問看護ステーション運営協議会委員報償費でございます。

9節につきましては、普通旅費でございます。11節需用費につきましては、訪問看護時に使用

します公用車の燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料、医薬材料費、消耗品費及び食糧費でございます。12節役務費につきましては、電話料、保険料、郵便料、検査手数料など、国保連請求伝送サービス利用料を含むものでございます。14節使用料及び賃借料は、訪問看護支援システムリース料、複写機使用料、自動車借り上げ料でございます。

19節負担金補助及び交付金は、前年度対比449万2,000円減の507万1,000円を計上いたすものでございます。内訳でございますが、看護師を派遣いただきます置賜広域病院企業団に支払う訪問看護ステーション運營業務負担金、山形県訪問看護ステーション連絡協議会年会費及び諸会議負担金でございます。

以上、平成31年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第7号 平成31年度長井市介護保険特別会計予算

○小関秀一委員長 次に、議案第7号 平成31年度長井市介護保険特別会計予算1件について。

高橋正典福祉あんしん課長。

○高橋正典福祉あんしん課長 議案第7号 平成31年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

283ページをごらんください。第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ32億6,263万4,000円と定めるもので、前年度対比4,607万円、1.4%の増でございます。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げます。

289ページをごらんください。

初めに、歳入でございます。1款介護保険料

は第1号被保険者の保険料で、前年度対比マイナス463万6,000円、0.7%減の6億4,452万9,000円でございます。

2款使用料及び手数料は介護保険料督促手数料で、前年度同額の7万円でございます。

3款国庫支出金、1項国庫負担金は保険給付費に対する法定負担分で、1項介護給付費負担金は前年度対比729万7,000円、1.4%増の5億3,905万2,000円、290ページをござんください。

2項国庫補助金は、1目調整交付金2億239万3,000円と2目地域支援事業交付金5,878万9,000円で、合計は前年度対比マイナス826万1,000円、3.1%減の2億6,118万2,000円でございます。

4款1項支払基金交付金は保険給付費に対する第2号被保険者の法定負担金分で、1目介護給付費交付金8億1,479万8,000円と、2目地域支援事業支援交付金3,382万2,000円で、合計は前年度対比1,210万4,000円、1.4%増の8億4,862万円でございます。

5款県支出金、1項県負担金は保険給付費に対する法定負担分で、前年度対比901万円、2.1%増の4億4,172万4,000円でございます。291ページをござんください。2項県補助金は地域支援事業交付金で、前年度対比マイナス107万8,000円、3.7%減の2,836万4,000円でございます。

6款財産収入、1項財産運用収入は介護給付費準備基金利子で27万6,000円でございます。

7款繰入金、1項一般会計繰入金は保険給付費に対する市の法定負担分で、1目介護給付費繰入金は3億7,722万1,000円、2目地域支援事業繰入金は2,836万4,000円、3目その他一般会計繰入金は3,057万1,000円。292ページをござんください。4目低所得者保険料軽減繰入金は1,021万8,000円で、合計は前年度対比1,157万8,000円、2.7%増の4億4,637万4,000円でございます。2項基金繰入金は介護給付費準備基金

繰入金で、前年度対比1,653万4,000円、75%増の3,859万4,000円でございます。

8款繰越金は、存目計上でございます。9款諸収入、1項延滞金、加算金及び過料は、存目計上でございます。

293ページをござんください。2項雑入は地域支援事業利用者負担金などで、前年度対比361万1,000円、35.3%増の1,384万7,000円を計上いたすものでございます。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

294ページをござんください。1款総務費、1項総務管理費は前年度対比マイナス11万8,000円、1.7%減の681万7,000円でございます。2項徴収費は保険料賦課徴収経費で、前年度対比マイナス4万4,000円、3.2%減の133万4,000円でございます。

295ページをござんください。3項介護認定審査会費は、1目介護認定審査会費、2目認定調査等費、3目主治医意見書費で、296ページをござんください、合計は前年度対比マイナス6万6,000円、0.3%減の2,203万円でございます。4項趣旨普及費は21万9,000円で、5項高齢者福祉推進会議費は24万1,000円でございます。

297ページをござんください。2款保険給付費、1項介護サービス等諸費は要介護認定者に対する保険給付費で、前年度対比4,008万6,000円、1.5%増の27億7,613万円でございます。2項介護予防サービス等諸費は要支援認定者に対する保険料給付費で、前年度対比マイナス11万4,000円、0.2%減の5,314万円でございます。

298ページをござんください。3項その他諸費は国保連合会に支払う審査支払手数料で300万円でございます。4項高額介護サービス等費は前年度対比187万2,000円、4.0%増の4,850万円でございます。5項高額医療合算介護サービス等費は、医療と介護に係る自己負担をそれぞれ合算し、限度額を超えた分のうち、介護保険

に係る部分の給付で、前年度同額の700万円でございます。

299ページをごらんください。6項市町村特別給付費は短期入所サービスを受けられない方への市独自の給付費で、前年度同額の10万円でございます。7項特定入所者介護サービス等費は食費、住居費の低所得者に対する軽減分の給付で、前年度対比800万円、6.6%増の1億3,000万円でございます。

3款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費、1目サービス事業費は7,535万6,000円、300ページをごらんください、2目介護予防ケアマネジメント事業費は1,206万5,000円で、301ページをごらんください、合計は前年度対比476万円、5.8%増の8,742万1,000円でございます。2項一般介護予防事業費は一般の高齢者を対象にしたサロン事業委託料やミニデイサービス事業委託料などで、302ページをごらんください、前年度対比マイナス624万3,000円、11.9%減の4,624万5,000円でございます。

3項包括的支援事業・任意事業費は、1目総合相談事業費は1,359万6,000円で、303ページをごらんください、2目権利擁護事業費は922万8,000円で、3目包括的・継続的ケアマネジメント事業費は1,152万6,000円で、304ページをごらんください、4目任意事業費は1,227万2,000円で、5目在宅医療・介護連携推進事業費は227万4,000円、305ページをごらんください、6目生活支援体制整備事業費は438万5,000円で、7目認知症総合支援事業費は1,543万8,000円で、306ページをごらんください、8目地域ケア会議推進事業費は101万2,000円で、3項合計は前年度対比マイナス228万円、3.2%減の6,973万1,000円でございます。4項その他諸費については審査支払手数料で、14万9,000円でございます。

307ページをごらんください。4款基金積立

金は介護給付費準備基金積立金で27万6,000円でございます。5款諸支出金は第1号被保険者保険料還付金などで、前年度同額の30万1,000円でございます。6款予備費は前年度同額の1,000万円でございます。

以上、平成31年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第10号 平成31年度長井市 宅地開発事業特別会計予算

○小関秀一委員長 次に、議案第10号 平成31年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について。

多田茂之建設課長。

○多田茂之建設課長 議案第10号 平成31年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要についてご説明をいたします。

予算書347ページをごらんください。第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ282万3,000円と定めるものでございます。前年度比4,177万5,000円の減でございます。

それでは、事項別明細書にてご説明しますので、350ページをお開き願います。

歳入でございますが、1款財産収入、1項1目利子及び配当金につきましては、基金運用による利子といたしまして、前年度同額の1,000円を計上するものでございます。2款繰入金、1項1目宅地開発基金繰入金につきましては、宅地開発事業費といたしまして282万2,000円を計上するものでございます。前年度比201万6,000円の増でございます。

続きまして、歳出についてご説明いたしますので、351ページをごらん願います。

1款宅地開発事業費、1項1目宅地開発総務

管理費では、宅地開発総務管理費行政事務経費に報償費30万6,000円、修繕料50万円、委託料201万6,000円を、宅地開発基金積立金1,000円を計上し、1項宅地開発総務管理費を282万3,000円といたすものでございます。前年度比4,167万1,000円の減でございます。

以上、平成31年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第11号 平成31年度長井市 水道事業会計予算

○小関秀一委員長 次に、議案第11号 平成31年度長井市水道事業会計予算の1件について。

蒲生浩美上下水道課長。

○蒲生浩美上下水道課長 議案第11号 平成31年度長井市水道事業会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の353ページをお開き願います。第2条の業務の予定量につきましては、予算編成時における状況等から、給水戸数を9,995戸、年間総給水量を給水人口の減少等を加味して307万7,000立方メートルと推計いたしました。主要な建設改良事業といたしましては、配水施設整備費で2億9,799万4,000円、資産購入費で9,034万円を予定してございます。

第3条の収益的収入及び支出でございますが、収入の第1款第1項営業収益を6億5,162万5,000円、第2項営業外収益を4,144万4,000円と予定し、第3項の特別利益を加えた第1款水道事業収益の合計を前年度対比1,107万3,000円減の6億9,307万9,000円といたしました。支出につきましては、第1款第1項営業費用を5億2,216万3,000円、第2項営業外費用を1億332万4,000円と予定し、第3項の特別損失を加え

た第1款水道事業費用の合計を前年度対比148万1,000円増の6億2,718万7,000円といたしました。収支差し引きでは6,589万2,000円の利益を見込んだ予算といたしたところでございます。

354ページをお開き願います。第4条の資本的収入及び支出でございます。収入の第1款第1項企業債に3億5,000万円を計上いたしました。第1款の資本的収入を対前年度比1億9,700万円の増としたところでございます。

支出につきましては、第1款第1項建設改良費を4億858万円、第2項企業債償還金を2億7,014万9,000円と予定し、第1款資本的支出の合計を対前年度比1億5,665万9,000円増の6億7,872万9,000円といたしました。

収支差し引きの結果、不足する財源3億2,872万9,000円につきましては、当年度分の消費税及び地方消費税、資本的収支調整額並びに過年度及び当年度分の損益勘定留保資金をもって補填する予定でございます。

第5条の企業債から第9条、たな卸資産購入限度額までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

361ページをお開き願います。こちらは平成31年度のキャッシュフロー計算書になります。税抜きの表示になってございます。業務活動、投資活動、財務活動によりまして、平成31年度末の資金残高は期首から1,163万9,000円減の6億7,088万7,000円となるものと見込んでいます。

次に、実施計画説明書によりご説明申し上げます。

飛びまして、386ページをお開きいただきたいと思っております。こちらは消費税込みの金額となっております。

初めに、収益的収入及び支出でございますが、収入の1款1項営業収益につきましては、前年度対比214万6,000円減の6億5,162万5,000円といたしました。営業収益の内訳でございますが、

1目給水収益につきましては、先ほどの業務の予定量から前年度対比400万円減の6億2,200万円とし、2目の加入金はアパート等の建設が一段落すると見込み、対前年度比238万1,000円減の375万3,000円、3目の受託工事収益は前年度同額、4目のその他営業収益につきましては、前年度対比106万5,000円減の1,757万2,000円と見込んだところでございます。387ページの5目他会計繰入金につきましては、公共下水道事業に伴う給水管布設替えの補償費で730万円を計上いたしました。

2項営業外収益は、前年度対比892万7,000円減の4,144万4,000円で、3目の長期前受金戻入益に対前年度比875万7,000円減の4,017万5,000円を計上するなどいたしましたところでございます。

3項の特別利益は、1目過年度損益修正益を前年度同額で計上しているところでございます。

388ページをお開き願います。支出でございます。1款1項営業費用でございますが、1目浄水及び配給水費では、職員人件費のほか、主なものといたしまして、委託料では上水道施設運転業務委託料5,377万4,000円などのほか、配水池の清掃業務委託料や時庭中継ポンプ場耐震詳細診断業務委託料、清水町浄配水場の点検業務委託料などを新たに計上したことから、前年度対比1,273万1,000円増の8,395万6,000円、389ページになります。配水施設などの修繕費が3,625万円、公共下水道事業に伴う給水管布設替え工事費に730万円、動力費の3,640万円などで、1目の合計では対前年度比2,227万2,000円増の1億8,092万9,000円を計上したところでございます。2目受託工事費につきましては、前年度同額の計上でございます。

390ページをお開き願います。3目の業務及び総係費では、職員人件費のほか、収納取扱金融機関取扱手数料などの手数料257万7,000円、391ページの電算事務分担金などの負担金667万9,000円などを見込み、前年度対比702万6,000

円減の5,956万円としております。4目の減価償却費は、前年度対比1,049万2,000円減の2億7,054万円、5目の資産減耗費につきましては、前年度対比290万4,000円増の1,012万4,000円を見込み、1項全体では前年度対比765万8,000円増の5億2,216万3,000円といたしました。

392ページをお開き願います。2項の営業外費用でございますが、1目支払利息では企業債の利息などで、前年度対比617万7,000円減の7,296万9,000円、2目の雑支出、3目消費税は前年度同額を計上してございます。

3項の特別損失につきましては、1目の過年度損益修正損を前年度同額と見込んだところでございます。

次に、資本金的収入及び支出についてご説明申し上げます。

収入でございますが、建設改良事業の財源といたしまして、1款1項企業債に対前年度2億円増の3億5,000万円を計上し、配水施設整備費、資産購入費に充てるものでございます。

393ページをごらん願います。支出でございますが、1款1項建設改良費につきましては、1目事務費に職員人件費など、前年度対比75万8,000円増の2,024万6,000円を計上いたしました。2目の配水施設整備費には、老朽化により早急に布設替えが必要な白川橋添架送水管や道路改良に伴う給配水管の布設替え工事請負費等、前年度対比1億9,274万4,000円増の2億9,799万4,000円を計上し、3目資産購入費では、時庭ポンプ場の自家発電装置更新や取水ポンプの更新、量水器等の購入費などで、対前年度比4,168万円減の9,034万円を計上し、1項建設改良費の合計を前年度対比1億5,182万2,000円増の4億858万円といたしました。

2項の企業債償還金につきましては、前年度対比483万7,000円増の2億7,014万9,000円を計上いたしましたところでございます。

以上が平成31年度長井市水道事業会計予算の

概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

平成31年度長井市各会計予算案に関する総括質疑

○小関秀一委員長 これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

鈴木富美子委員の総括質疑

○小関秀一委員長 順位1番、議席番号6番、鈴木富美子委員。

○6番 鈴木富美子委員 長井創生の鈴木富美子です。

オリンピックまであと499日となりました。私はずっとオリンピック・パラリンピックのホストタウンについて何回も質問しておりますが、ちょうど昭和39年の10月に東京オリンピックがあったわけですが、そのときはまだ10歳だったような気がします。覚えているのは三波春夫の歌だけしか頭に、オリンピックの顔とかがっていることをちょっと今、頭に残っておりますが、この東京にオリンピック、本当にいよいよ500日を切ったわけですので、ホストタウンについてまだまだ検証したいと思っておりますので、質問させていただきます。よろしくお願いいたします。

通告書に従いまして質問させていただきます。初めに、ことしの1月にタンザニア連合共和国へ長井市から訪問しておりますが、その目的と交流をした際の成果などを地方創生参事にお伺いいたします。

○小関秀一委員長 竹田利弘地方創生参事。

○竹田利弘地方創生参事 このたびの訪問の目的と交流による成果についてお答えいたします。

タンザニアには1月20日から26日までの日程で、総合政策課の職員2名と長井市野球協会会長、山形放送の2名に加え、長井市で農業を営む方1名の合計6名が訪問いたしました。

今回の訪問の主な目的は、事前合宿などの覚書締結や、31年度のホストタウン事業に関する事務打ち合わせ、もう一つは野球を通じたスポーツ交流でございますけども、山形放送のほうから提案がありました、山形放送が取り組みました長井市のホストタウン交流の紹介映像の作成などでございました。

また、このたびの取り組みは内閣官房オリパラ推進事務局のオリパラ基本推進調査事業にも採択されまして、一部が支援を受けまして、タンザニアからもオリンピック委員会の理事とJICA職員の2名が2月23日に東京で行われますホストタウンサミットに来日することに決まっておりましたので、その打ち合わせと、その後の長井市内での交流事業の打ち合わせもあわせて行ってまいりました。

その中の成果でございますが、今回の訪問の主目的の1つでありましたが、タンザニアオリンピック委員会の会長や国家スポーツ協議会、スポーツ省、陸上競技連盟の役員との意見交換では、事前キャンプの覚書の最終確認や、ことしの長井マラソン大会の概要の説明、タンザニア選手団の2020年、本番の年の行動計画などの調整を行いました。また、在タンザニア日本大使館におきまして50人の出席者で行われました大使主催の2020東京広報レセプションにもお招きいただきまして、タンザニアの政府やスポーツ団体、JICA関係者などとも情報交換を行っております。

さらには、長井市野球協会会長によるアザニア中等学校での野球指導のスポーツ交流や、JICAで支援しております稲作プロジェクトで